

## はじめに

新型コロナウイルス感染症の拡大による市民生活及び市内経済への影響は現在も大変大きなものとなっており未だに収束の目途が立たない中、本市においてはこれまでに各種事業者支援策、子どもたちへの学習機会の保障や健康の確保をはじめとする各種施策、ワクチン接種に関わる迅速な対応等により市民に寄り添う自治体運営を心掛けてきたと承知しております。

一方でそうした中であって、行財政運営面では行財政改革推進計画による3つの方針から、デジタル化の推進を視野に入れた具体的な取り組みにより各課題の解決を図ろうと行財政運営を行うとし、また令和3年度では新しい価値の創造都市・前橋を将来都市像とし、地域経営の視点のもと「第七次前橋市総合計画」を改訂し、掲げている6つの「まちづくりの柱」に基づき各種施策の推進・実現に向け引き続き市政運営を行っていくとしています。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による、税金等の大幅な落ち込みがしばらくは続くこと危惧される中、新型コロナウイルス感染症対策による臨時的突発的な財政措置は今後も想定され、更には子育て支援策、高齢化社会への対応や市民サービスの提供、市有施設の老朽化対応などの既存事業の実施及び継続中の複数の大型事業などへの歳出やデジタル化社会への対応等により今後も大幅な財源不足が懸念されており、財政健全化を留意しながら将来を見据えた持続可能な行財政運営が重要であると考えております。

こうした点も踏まえつつ、前橋高志会としては令和4年度の予算編成においては収束が見えないコロナ禍の中で、いかに市民ニーズを的確に捉え、各施策や事業の選択と集中を徹底し、限られた財源を新型コロナ感染症対策や市内経済の活性化に向け活用するかが重要であると考えております。本要望書では、会派に寄せられた多くの市民の方々の声や地域の要望に重点を置きつつ本市の将来を見据えた要望事項としてまとめさせていただきましたので、令和4年度の予算編成におかれましては、特段のご配慮をよろしくお願いいたします。

## 1. 第七次前橋市総合計画推進計画関連要望

◎前橋市 DX 推進計画における国が掲げる「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会」のため「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を進めるとしております。6つの柱それぞれに関連するデジタル化社会に向けた施策の展開については真に住民本位のサービス提供となるよう、また具現化に関する早期対応を図られたい。

### ① 「教育・人づくり」(人をはぐくむまちづくり)

1. 前橋イングリッシュサポーターによる市内全小学校の英語教育の更なる充実を図られたい。
2. GAGA スクール構想の実現に向け、オンライン教材を活用した学習支援の充実を新たな学校教育環境整備の継続を図られたい。
3. アーツ前橋や前橋文学館を活用し、引き続き市民が芸術や文化に親しめる機会の充実を図られたい。
4. 戦没者慰霊施設の今後のあり方について早期検討を図られたい。

### ② 「結婚・出産・子育て」(希望をかなえるまちづくり)

1. 不妊や不育症の治療を受ける方々への支援を引き続き図られたい。
2. 産後ヘルパー派遣事業や産後ケア事業による母子への支援の継続を図られたい。

### ③ 「健康・福祉」(生涯活躍のまちづくり)

1. 手話言語条例に基づく各種施策の継続や充実を図られたい。
2. 聴覚障害の方への理解を深める手話教室や要約筆記体験教室の継続を図られたい。
3. 高齢者の移動支援としての地域内交通の充実を図られたい。

4. 前橋版 CCRC で予定されている夜間急病診療所、福祉作業所、歯科医師会館建設についての整備、促進を図られたい。

④「産業振興」(活気あふれるまちづくり)

1. 積極的な企業誘致を推進すべく、新たな産業用地の確保に向け調査を実施されたい。
2. 若者の UJI ターンなど、前橋市内への就職に繋がるような施策の実施を図られたい。
3. テレワーク需要に対応できるよう、中小企業の IT 環境整備への支援を図られたい。
4. 若者から高齢者まで、幅広い世代への就職支援策を実施していただきたい。
5. 農家の担い手育成に向け、引き続きの支援を図られたい。
6. 農事組合法人等への機械導入費や施設整備費の助成を引き続き実施していただきたい。
7. CSF(豚熱)対策や有害鳥獣対策を強化しながら、継続的な支援を実施していただきたい。
8. 「にじみ出し」による産業団地の確保を早急に図られたい。
9. 事業所、工場等における職場改善事業補助金の創設を図られたい。

⑤「シティープロモーション」(魅力あふれるまちづくり)

1. 赤城大沼での水面活用等の取り組みに対し、引き続きの支援を図られたい。
2. 前橋総合運動公園拡張事業の早期完成に向け、事業を推進していただきたい。
3. コロナ禍での移住需要に対応すべく、移住促進につながる本市の魅力発信を図られたい。
4. 中心市街地の活性化に向け、まちなか再生事業を積極的に展開されたい。
5. with コロナ時代に向けて、スポーツ大会やイベント等の実施を徐々に検討し、市内経済の活性化を図られたい。
6. コロナ禍による移住、定住に向けたインセンティブ(補助)制度の創設の具体的な検討を行うようお願いしたい。
7. 税込増及び市内経済活性化に資する取り組みとして市外、特に在京企業誘致、サテライ

トオフィスの設置やテレワークの需要の取り込み及び効果的な中小企業への産業振興策として市外への販売促進に関する特段の取り組みを行うようお願いしたい。

8. コロナ禍で打撃を受けた宿泊事業者への支援策については国、県の施策も考慮しつつ継続的な支援策の創出を検討いただくようお願いしたい。

9. 今後を見据え観光消費額増に向けた取り組みをデータ分析の上、検討、実施するよう図られたい。

10. コロナ禍で打撃を受けている市内バス事業者、タクシー事業者についても継続的な支援策の創出を検討いただくようお願いしたい。

11. 平和資料館の創設に向けた具体的な検討を早期に開始するよう図られたい。

#### ⑥「都市基盤」(持続可能なまちづくり)

1. 土地区画整理事業を推進し、機能的な土地利用や防災機能の向上を図られたい。

2. 城南地区や芳賀地区で行われている地域内交通の定着に向けて、継続的な支援を図られたい。

3. 子どもたちの通学路の整備をはじめとした交通安全対策の強化を図られたい。

4. 上武道路の完全4車線化早期完成におけ、国や県に働きかけていただきたい。

5. 江田天川大島線街路事業に関してⅢ期工事については予定通りお願いするとともに早期の4車線化へ向けた取り組みを図られたい。

6. 前橋駅北口の再開発マンション計画に併せ、駅周辺に賑わい創出について検討されたい。

7. 前橋駅南口周辺地域と新前橋駅西口についてにぎわい創出と移住、定住の観点から再開発に向けた調査、研究の開始するよう図られたい。

8. 社会インフラ整備はコロナ禍であっても将来の都市づくりへもっとも重要な施策であるので、確りとした財源の確保を図られたい。

9. 内水氾濫ハザードマップの作成を図られたい。

10. 費用対効果や地域バランスを勘案しながら着手中の都市計画道路の完成を図られたい。
11. 市内の各公園の適切な維持管理体制の構築を図られたい。
12. 都市景観の要でもある、街路樹の持続的な維持管理計画の策定を図られたい。
13. 清掃施設保全、整備面から時期清掃工場建設に向けて計画的な事業推進を図られたい。
14. 水質浄化センター更新事業については長期間に及ぶ工事且つ多額の費用を要する事業である、今後事業を進めていく上でコスト削減、工期の短縮に向けた努力をお願いしたい。
15. 敷島浄水場更新工事については今後も計画的な事業推進を図られたい。
16. 防災ラジオ購入の自己負担額が2000円から5000円に増額されているが、「命を守る施策」を講じるべき自治体の対応として、自己負担額を従前の2000円に戻すよう図られたい。

## II. 地 域 要 望

### 『本庁管内』

1. 県庁周辺の史跡や歴史的神社の保存管理への支援と歴史・文化を活用した観光地化を図られたい。
2. 旧中央小学校及び研修会館の今後の活用は、地元地域の意見を確りと反映するよう図られたい。
3. 前橋駅周辺整備及び本町五差路の改良の推進を図られたい。
4. 前橋駅発着の列車本数の増便及び発着の改良を JR に対して今まで以上に働きかけていただきたい。
5. 前橋テルサの今後の運営方針については、地元地域はもちろん、既存のテナントとも確りと協議するよう図られたい。
6. 本市の核となる中心市街地が持続可能となるような、中心市街地再開発事業・アーバンデザインの策定をグリーンリラックスとの整合性を図りながら進められたい。
7. 本庁管内の安全安心な地域づくり、地域コミュニティの増強を図られたい。
8. 前橋公園通り線の延伸を図られたい。
9. 旧前橋地方気象台（昭和町三丁目）の地域開放・保護・保存を図られたい。

（文京、天川地区）

1. 文京町4丁目土地区画整理事業の更なる推進に努めていただきたい、その際には城東朝倉線の両毛線高架以北の道路拡張についても街路事業を含め早期検討をお願いしたい。
2. 文京町4丁目土地区画整理事業地内に所在する大相撲初代佐渡ヶ嶽部屋の墓地について、地元要望に沿った形での顕彰方法について時期及び方法について具体的な検討を早期に図るようお願いしたい。

3. 既に地域要望で提出された文京三丁目地内への信号機設置に対しては、早期に実現するよう図られたい。
4. 朝日町下阿内線の文京町3丁目交差点県道古河線北側部分（旧原澤書店地点）から両毛線高架下までの区間については渋滞時は歩行も困難な状況となっているため、街路事業としての拡幅工事の早期実現と当面の対策として右折車線の設置に向けた検討を図られたい。
5. 第五コミュニティセンターへのエレベーター設置については既に管理委員会からも要望されている事項である、防災危機管理面及び市民サービスの平準化の視点（第五コミュニティセンター以外のセンターすべてにエレベーター設置済み）からも早期実施に向けた取り組みを図られたい。

（六供、生川地区）

1. 六供町及六供生川町内については、長い期間経て土地区画整理事業の終期を迎えようとしている、長期間の事業のため町内の交通政策（信号機、横断歩道、止まれ標示等）が施行当時と現在とでは事情が大きく変わっている個所が散在しているため交通事故も散見されている、通学路の安全確保の面からも地元とよく協議を行い現状の交通政策に合った施行を図られたい。
2. 六供町コミュニティクラブの移転について住民意向を反映の上、計画通り実施されたい。
3. 六供町生川町内では現在、路線バス及びコミュニティバスともにバス路線が全くない状況である、今後の地域公共交通利用の観点からも早期にバス路線の設置に向けた検討を図られたい、その際には新日赤病院、ベイシア南モール、中心市街地等への路線化を検討されたい。

(中川地区(三河町1丁目))

1. 二中地区第一地区土地区画整理事業の更なる推進に努めていただきたい。
2. 土地区画整理事業実施中の地区内における交通安全対策強化を図られたい。

(若宮地区(国領町1丁目))

1. 自治会より要望されている町内所在の旧県営住宅について、市有財産への移管及び地域住民活用(駐車場利用等)について早期の検討、対応を図られたい。

### 『桂萱地区』

1. 市道泉橋通線の整備を図られたい。
2. 内水氾濫の被害対策を図られたい。
3. 交通弱者に対する公共交通の再検討と地域内交通の構築を図られたい。
4. 農業用ため池の護岸・水路整備を図られたい。
5. 新設道の駅整備に伴い、萩窪産直味菜・あいのやまの湯との連携を図られたい。
6. ローズタウン団地の早期売却・早期整備を図られたい。
7. 上武道路接続市道の整備を図られたい。
8. 亀泉清掃工場跡地利用は、地元との意見交換を図られたい。
9. 戦没者慰霊施設の今後のあり方について早期検討を図られたい。
10. 萩窪公園南ゾーンの早期整備を図られたい。

## 『上川淵・下川淵地区』

1. 上川・下川地区の道路及び水路の整備の推進を図られたい、特に西善町下両家の藤川に流入する水路の改善を図るとともに浚渫を定期的に行っていただきたい。

## 『永明地区』

1. 駒形十字路以北の旧古河線北側の歩道整備を図られたい。
2. 駒形町第一区画整理事業の早期完成を図られたい（N0.3・4・6区画整理関係）。
3. 市道14-875号線（北関東自動車道側道）の早期開通を図られたい。
4. 駒形駅前通り線の早期開通を図られたい。
5. 駒形町内の北関東道高架下広場についてネクスコ東日本と調整の上、早期利用を図られたい。駒形・東善線の早期完成（特に駒形IC、駒形バイパス～県道駒形柴町線）を図られたい。
6. 駒形・東善線の早期完成（特に駒形IC、駒形バイパス～県道駒形柴町線）を図られたい。
7. 駒形町1-2先付近及び駒形町332-1先付近は大雨のたびに床下浸水が起こるので、水路の改良を図られたい。
8. 駒形小学校南方面付近の雨水対策を図られたい。
9. 下増田町内所在の前橋フットボールセンターにおけるサッカー大会開催時の交通渋滞解消を図られたい。
10. 小島田町町内のショッピングセンターオープン後、町内生活道路に買い物車両が急増しているため大変危険な状況となっているため交通安全対策を実施されたい。

## 『城南地区』

1. 都市計画道路 駒形駅前通線(3・4・88)の早期完成におけた事業の促進を図られたい。
2. 木瀬城南通線と荒砥川住吉橋の整備促進に努められたい
3. 上増田工業団地や城南工業団地の用地拡張(にじみ出し)による企業誘致を図られたい。
4. 荒砥川上荒砥橋については架け替えを図られたい。
5. 国史跡「女堀」の未整備地区の早急な整備計画の策定と実施を図られたい。
6. 大室公園について未利用地の有効活用が図られるような計画の策定を図られたい。
7. 都市計画道路 増田通線(3・4・102)の整備を図られたい。
8. 上武道路(荒口町地内)から、東西に(前橋総合運動公園やJA本所へ)向かう道路と交差点の新設を図られたい。
9. 前橋総合運動公園拡張事業の早期完成を図られたい。
10. 西前沖前山線を南に延長し下大屋町地内の前橋西久保線に接続を図られたい。
11. 各町自治会や小中学校からあがった通学路等への安全・安心対策要望の実施を図られたい。
12. 笄井町における下水道事業の整備促進を図られたい。
13. 大泉坊川流域、及び東神沢川について、県と協力して溢水、湛水対策を進められたい。
14. 桃木川、荒砥川、神沢川の計画的な浚渫の実施を図られたい。
15. 地域内公共交通「城南あおぞら号」の活用促進に向け更なる政策的支援を図られたい。
16. 城南地区内で生産される農畜産物の生産支援と販路拡大支援を図られたい。
17. 駒形駅を中心とした学園都市としての都市計画の策定を図られたい。

18. 大室公園地内に文化財保護と後世に前橋の歴史を残すことを目的とした資料館の設置及び収蔵庫の設置を図りたい。

## 『富士見地区』

1. 富士見地区の山林整備に従事していた「林班」が、赤城森林事務所に移管されたことにより、前橋全体の山林整備に当たることとなり、従前に行っていた整備が出来ない状態である。整備に当たる面積が著しく増えたにもかかわらず人員が増えない状況では整備しきれないところが増えてかえって苦情が増えるのではないかと考える。  
ついては、「林班」の増員を図り、それに掛かる費用の予算措置を図りたい。
2. 富士見地区には「花木の森公園」(小萩沢公園)や旧富士見村民憩いの森などの森林公園があるが、整備が行き届いていない現状がある。  
ついては、そのような公園の所管を明確にするとともに、最初に要望した「林班」の増員を実現して整備を図りたい。
3. C S F (豚熱)ワクチンの接種費用は養豚農家にとって多大な負担増となっていることから、接種費用に対する助成措置を図りたい。
4. 県立赤城公園の活性化は地元観光業者の悲願でもあることから、県に対して要望を行うだけでなく、より積極的な関与を求めたい。  
特に、赤城山の厚生団地については、その利活用次第では大きな誘客要因になることから県と個別に意見交換できる場をつくり、本市の掲げる「スローシティ」の理念を盛り込んだ「ワーケーション」の場としての活用を図りたい。
5. 富士見地区自治会連合会から要望された事項について、実現率の向上を図りたい。